

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
自己発見	2単位 地域を知る	コミュニティとガバナンス	大崎健史	2年次	春

授業のキーワード	地方分権、地域再生、ヒトづくり
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	コミュニティに生きる一人ひとりの社会的な位置と役割を明確にするために、今日のコミュニティとガバナンスにおける諸問題を皆で議論することで、これからの地域社会を展望していく授業です。
履修のアドバイス・ 前提科目等	

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクション	コミュニティにおける私たちの「位置」と「役割」	第9講	地 域 再 生 (4)	NPOの役割
第2講	コミュニティの変容－「時間軸」と「空間軸」	コミュニティに対する認識の変化	第10講	コミュニティとガバナンス (1)	地方自治体は誰のためにあるのか
第3講	少子高齢社会 (1)	人口の変動と深刻化する問題	第11講	コミュニティとガバナンス (2)	行政の役割
第4講	少子高齢社会 (2)	「限界集落」の現状について	第12講	コミュニティとガバナンス (3)	様々なヒトと様々なコミュニティ
第5講	少子高齢社会 (3)	「限界集落」防止のために	第13講	地域再生の事例 (1)	国内における地域再生の事例
第6講	地域再生 (1)	地方分権の考え方	第14講	地域再生の事例 (2)	群馬県における地域再生の事例
第7講	地域再生 (2)	グローバル化と地域産業の衰退	第15講	最終試験	
第8講	地域再生 (3)	地域の魅力と新しい産業		評 価 方 法	講義の感想、試験
備 考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
本間義人『地域再生の条件』(岩波書店、2007年) 西尾 勝、新藤 宗幸『いま、なぜ地方分権なのか』(実務教育出版、2007年)			藤波匠『地方都市再生論』(日本経済新聞出版社、2010年) 大西隆ほか『これで納得! 集落再生』(ぎょうせい、2011年) MHK「無縁社会プロジェクト」取材班編『無縁社会 無縁死三万二千人の衝撃』(文芸春秋、2010年)		